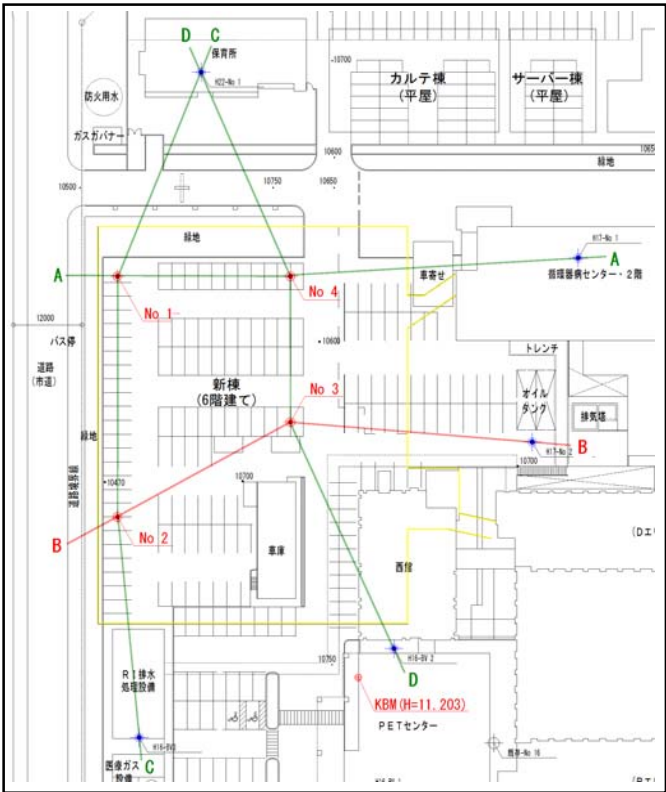


B-B 地質推定断面図

Scale H=1:500 V=1:250

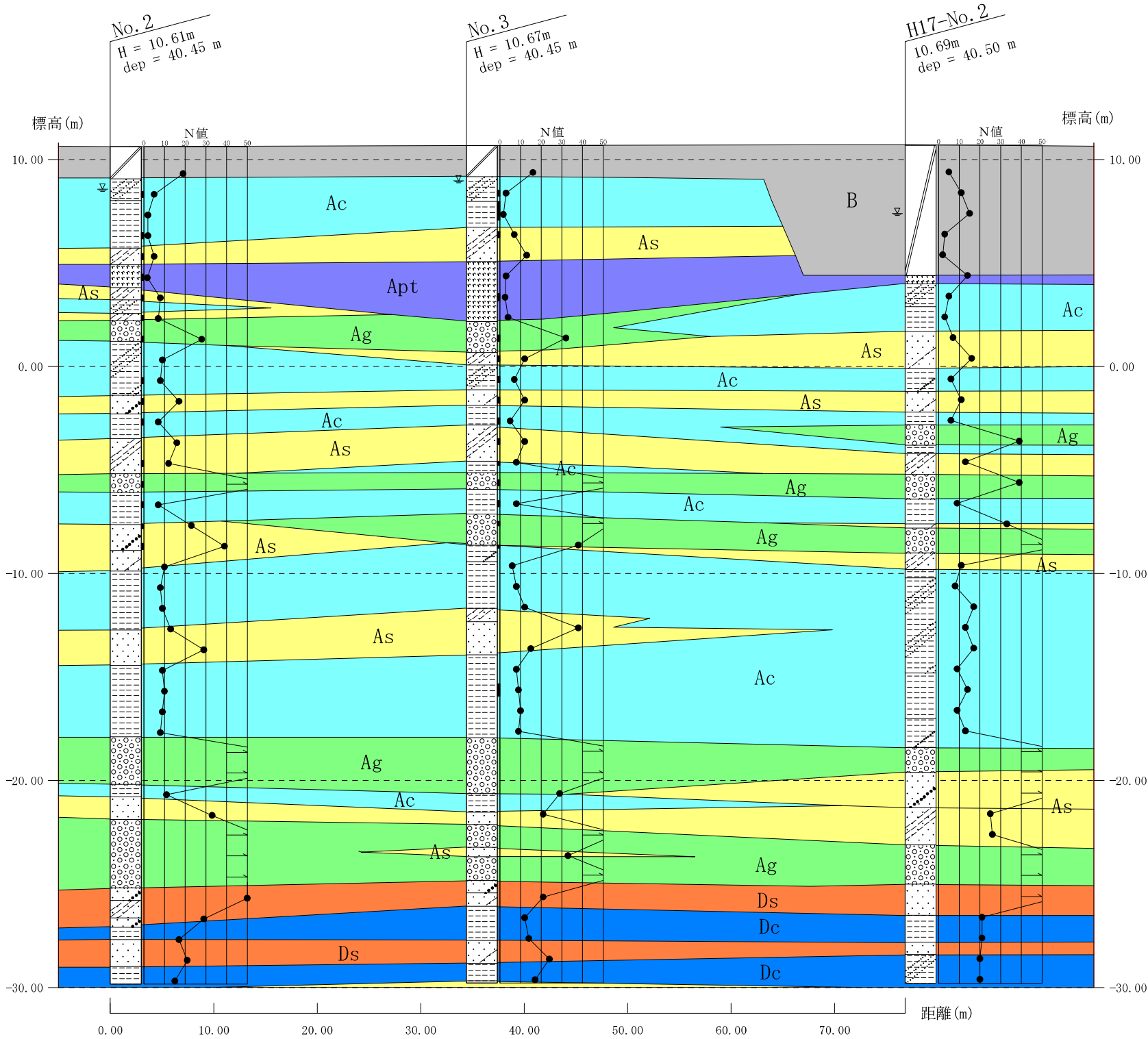
調査位置図



凡 例

時代		地層名	記号	N値	層相
第四紀	完新世	盛土	B	16～32	地表部はアスファルト及び碎石 以深はシルト混じり砂礫を主体 コンクリート片等を混入する
		沖積粘性土層	Ac	1.7～18	シルトを主体に有機物や砂の混入が見られる 下部では貝殻片が混じる
		沖積腐植土層	Apt	1.7～5	黒・黒褐・暗褐色を呈する 植物繊維を多量に残留する 部分的にシルトの薄層を介在する
		沖積砂質土層	As	4～60<	細砂を主体とする シルトを不規則に混入・薄層状に挟む
		沖積礫質土層	Ag	21～60<	礫径最大60mm、平均5～10mm程度である 亜円礫～円礫よりなる
	更新世	洪積粘性土層	Dc	10.5～23	硬質なシルトを主体とする 有機物を若干混入する
		洪積砂質土層	Ds	20～60<	細砂を主体とする シルトを少量含有する
		洪積礫質土層 ※	Dg	43～46	礫径5～15mm程度の円礫を主体とする 砂は細砂を主体とする シルトを含むことがある

※ 既存データによる

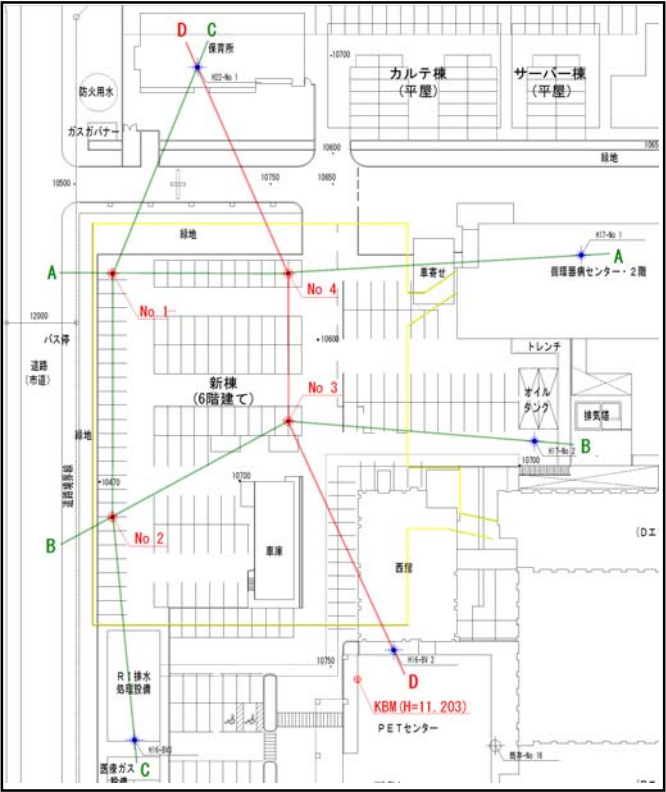




D-D 地質推定断面図

Scale H=1:500 V=1:250

調査位置図



凡 例

時代		地層名	記号	N 値	層相
第四紀	完新世	盛土	B	16～32	地表部はアスファルト及び碎石 以深はシルト混じり砂礫を主体 コンクリート片等を混入する
		沖積粘性土層	Ac	1.7～18	シルトを主体に有機物や砂の混入が見ら れる 下部では貝殻片が混じる
		沖積腐植土層	Apt	1.7～5	黒・黒褐・暗褐色を呈する 植物繊維を多量に残留する 部分的にシルトの薄層を介在する
		沖積砂質土層	As	4～60<	細砂を主体とする シルトを不規則に混入・薄層状に挟む
		沖積礫質土層	Ag	21～60<	礫径最大60mm、平均5～10mm程度である 亜円礫～円礫よりなる
		洪積粘性土層	Dc	10.5～23	硬質なシルトを主体とする 有機物を若干混入する
	新世	洪積砂質土層	Ds	20～60<	細砂を主体とする シルトを少量含有する
		洪積礫質土層 ※	Dg	43～46	礫径5～15mm程度の円礫を主体とする 砂は細砂を主体とする シルトを含むことがある

※ 既存データによる

